

令和3年度 社会福祉法人八海福社会事業報告書

(自令和3年4月1日～至令和4年3月31日)

1. 事業概況

新型コロナウイルスは、昨年に続き年間を通し変異を続け、あらゆる経済活動にとって脅威となり、国内外に大きな影響を及ぼしてきました。施設では、一人一人の標準予防策の徹底と様々な衛生用品を活用した感染防止策を継続してきました。また、ゆきぐに大和病院をはじめ関係機関の協力により、全入所者・職員に3回のワクチン接種を施設内で行うことができました。対応策の一つとして対面での面会を制限し、オンライン面会を余儀なくされたことは、ご利用者・ご家族にたいへん辛い思いをさせた1年となっていました。

こうした状況の中、職員に陽性者が確認されましたが、初動対応に遅れず、その後の拡大を防止し、各サービスを中断することなく継続することができました。結果、今年度のサービス事業別年間稼働率は、特養 97.1%、ショート 78.2%、デイ 84.0%、認知デイ 71.1%、居宅契約件数 30 件となり、前年度大きく下げた短期入所が一定程度改善しました。全体的に利用者の高齢化が進み、利用終了や医療依存度が高まるなか、感染症を懸念しての利用控えも重なりましたが、全役職員でサービス提供とコスト削減に取り組んだ結果、計画以上の収益を上げることができました。

今年度の大きな目標として取り組んだ人づくりについては、介護労働安定センターから職業能力開発の支援を得て、多くの研修を重ねてきました。専門職に必要とされる技能のスキルアップから、人間力を高める内容まで盛り込んで実施しました。また、介護職員処遇改善支援補助金（介護報酬総単位の 1.4%（特養など））は、交付予定額を上回る賃金改善を基本給に充当し、安定した労働環境の改善に努めました。

2月に起こったロシアによるウクライナ侵攻は、深い悲しみと閉塞感を与えています。このような時代にこそ社会福祉法人の存在意義と役割を職員一人一人が再認識し、自覚と責任を持ち、感謝とともに高齢福祉サービスに従事できるよう、取り組みを開始した年となりました。

以下、今年度のおもな事業内容を報告いたします。

2. 経営する事業

(1) 第1種社会福祉事業

① 特別養護老人ホームの経営（特別養護老人ホーム雪椿の里）

(2) 第2種社会福祉事業

① 老人短期入所施設の経営（雪椿の里ショートステイ）

② 老人デイサービス事業の経営（雪椿の里デイサービスセンター）

③ 老人居宅介護等事業の経営（雪椿の里居宅介護支援事業所）

(3) 管理別事業（平成 30 年 6 月指定更新）

種 別	事業所番号	指定年月日	有効期限
介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム雪樺の里（定員 70 名）	1572400909	H30. 6. 1	R 6. 5.31
（介護予防）短期入所生活介護 雪樺の里ショートステイ（定員 20 名）	1572400891	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 20 名）	1572400883	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所型サービス（通所介護相当サービス） 雪樺の里デイサービスセンター（定員 20 名）		H30. 4. 1	R 6. 3.31
（介護予防）認知症対応型通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 10 名）	1592400178	H30. 6. 1	R 6. 5.31
居宅介護支援 雪樺の里居宅介護支援事業所	1572400925	H30.12. 1	R 6.11.30

3. 管理別事業の状況

(1) 特別養護老人ホーム

特養は、年間延べ人数 24,805 人、1 日当たり平均利用者数 68.0 人、年間稼働率 97.1% でした。平均介護度は 4.2、平均年齢は 90.5 歳（男性 85.5 歳、女性 91.5 歳）となり、90 歳以上が 62.9% を占め、年齢・介護度ともに上がっています。

退所者数は 21 人（男性 7 人、女性 14 人）で、うち施設看取りが 14 人、退所者平均年齢は 92.2 歳、平均在所期間は 28 か月でそのほとんどが老衰の診断を受けています。施設開所（H24）からの入所者は 4 人で年々重度化が進んでいます。

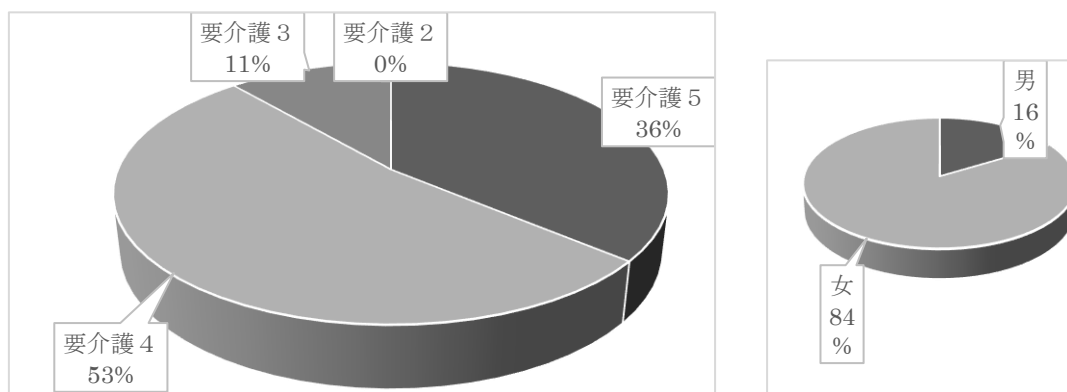
また、入院の状況をみると、年間 34 人、延べ 619 日（1 回平均 18.2 日）に上る入院があり、前年度と比較するとさらに増加傾向となりました。入所後すぐに体調を崩し入院するケースが複数あったほか、骨折事故で 1 か月に及ぶ入院もありました。職種間で連携し異常の早期発見に努め、小さな状態変化に気付くことを重点目標に取り組むとともに、新型コロナウイルス感染症対策の徹底に取り組んできました。

① 年間稼働状況

年 度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
29 年度	3 6 5 日	2 4, 7 2 6 人	6 7. 7 人	9 6. 8 %
30 年度	3 6 5 日	2 4, 8 9 0 人	6 8. 2 人	9 7. 4 %
元 年度	3 6 6 日	2 4, 9 0 8 人	6 8. 0 人	9 7. 2 %
2 年度	3 6 5 日	2 4, 8 2 3 人	6 8. 0 人	9 7. 1 %
3 年度	3 6 5 日	2 4, 8 0 5 人	6 8. 0 人	9 7. 1 %

② 介護度構成比 (R4.3.31) 平均要介護度 4.2

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	男	女
—	—	11.4%	52.5%	36.1%	16.4%	83.6%



③ 年齢構成 (R4.3.31) 平均年齢 90.5 歳

79 歳以下	80~84 歳	85~89 歳	90~94 歳	95~99 歳	100 歳以上
6 人	4 人	16 人	24 人	16 人	4 人

④ 入退所の状況

入 所 経 路				
在 宅	医療機関	介護老人保健施設	有料老人ホーム等	合 計
5 人	6 人	7 人	5 人	23 人

※ 雪椿の里デイ・ショート利用者の入所 6 人

退 所 経 路				
施設看取り	医療機関死亡	入院後退所	在宅復帰	合 計
14 人	5 人	2 人	0 人	21 人

⑤ 地区別の受入状況 (R4.3.31)

地 区	南 魚 沼 市			魚 沼 市	湯 沢 町	長 岡 市
	大和地区	六日町地区	塩沢地区			
人 数	34 人	19 人	7 人	8 人	1 人	1 人

⑥ 入居者のADL（日常生活動作）状況（R4.3.31）

■食事形態

項目	経管	常食	きざみ	極きざみ	ミキサー	ムース	ゼリー	合計
29年度	1人	23人	13人	18人	7人	6人	2人	70人
30年度	1人	16人	19人	15人	7人	12人	0人	70人
元年度	1人	15人	17人	16人	9人	11人	0人	69人
2年度	3人	11人	18人	20人	11人	6人	0人	69人
3年度	2人	15人	24人	15人	8人	6人	0人	70人

■入浴

項目	一般浴	特浴
29年度	25人(35.7%)	45人(64.3%)
30年度	20人(28.6%)	50人(71.4%)
元年度	12人(17.4%)	57人(82.6%)
2年度	10人(14.5%)	59人(85.5%)
3年度	8人(11.4%)	62人(88.6%)

■移動

項目	自立	歩行器	車椅子	リクライニング
29年度	6人(8.6%)	6人(8.6%)	42人(60.0%)	16人(22.9%)
30年度	1人(1.4%)	5人(7.1%)	50人(71.4%)	14人(20.0%)
元年度	3人(4.3%)	3人(4.3%)	52人(75.5%)	11人(15.9%)
2年度	2人(2.9%)	3人(4.3%)	48人(69.6%)	16人(23.2%)
3年度	1人(1.4%)	5人(7.1%)	52人(74.4%)	12人(17.1%)

■おむつ使用

項目	おむつ	リハパン	なし
29年度	37人(52.9%)	23人(32.9%)	10人(14.3%)
30年度	38人(54.3%)	24人(34.3%)	8人(11.4%)
元年度	44人(63.8%)	13人(18.8%)	12人(17.4%)
2年度	44人(63.8%)	9人(13.0%)	16人(23.2%)
3年度	39人(55.8%)	12人(17.1%)	19人(27.1%)

(2) ショートステイ

特養入所、死亡による契約終了、状態変化に伴う他のサービス事業所への移行、さらに骨折等による入院の長期化や急な体調不良などにより、ショートステイは利用者の状況が大きく変化しました。定期利用者の利用回数を増やし、延泊などの提案を行いながら稼働の向上に努めた結果、対前年延べ人数 442 人増となりましたが、稼働率は 78.2%に留まりました。一月あたりの利用実人数は 84.7 人で 90 人以上の確保を目指しましたが届きませんでした。また、新型コロナウイルス感染症に関連し、感染拡大地域の方との往来接触や濃厚接触者となったことによる利用控えも大きく影響しました。

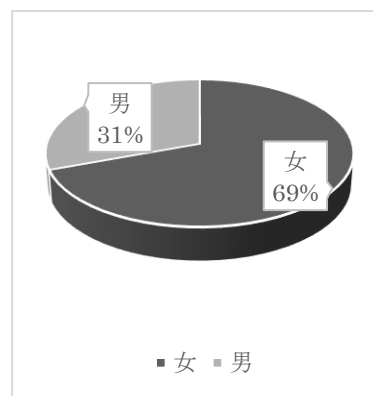
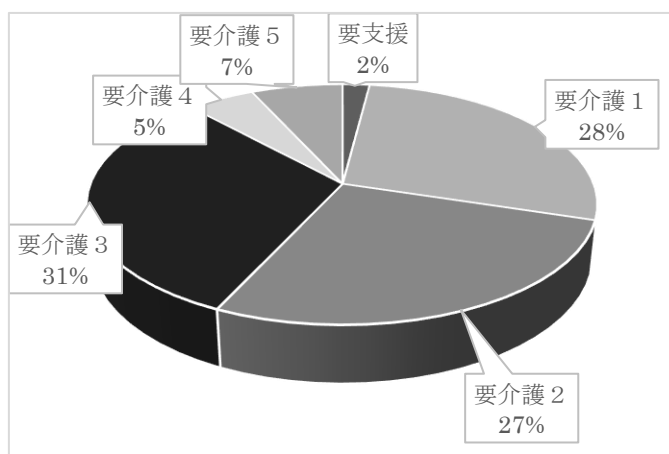
ユニットでは、密を避けての体操やベランダで日光浴を取り入れるなど、換気や消毒とともに感染症対策を続けながら、サービスを提供してきました。ご利用者の安全・安心を第一に、お一人お一人が居心地よく過ごしていただくよう努めるとともに、コロナ禍にあっても、雛祭りや節分など、季節を代表する行事をできる限り工夫し、実施してきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	利用実人数	月平均利用日数
29年度	17.9人	89.9%	6,559人	1,053人	6.2日
30年度	18.0人	90.0%	6,566人	1,135人	5.7日
元年度	17.4人	87.2%	6,383人	1,082人	5.9日
2年度	14.4人	72.2%	5,269人	950人	5.5日
3年度	15.6人	78.2%	5,711人	1,016人	5.6日

② 介護度構成比 (R4.3.31) 平均要介護度 2.3

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
—	2.0%	27.8%	27.1%	31.3%	5.0%	6.8%	30.6%	69.4%



(3) デイサービス

一般型デイサービスは、新型コロナウイルスを懸念した利用控えの影響から持ち直し、年間稼働率 84.0%で前年を上回りました。体調不良などによるキャンセル数は横ばいで、年間のキャンセル日数は108日（1日0.34人相当）でした。

新規の利用者登録は、年間23人で前年を5人下回りましたが、施設入所や死亡による終了者は年間26人でやや減少しました。年度末での実登録者数は50人となっています。年間延べ利用者数は5,227人と前年を上回り、1日の平均利用者数は16.8人となりました。利用者の推移については、季節の変わり目に体調を崩し入院された方や老人保健施設などミドルステイを利用される方が目立ちました。また、日常生活支援総合事業の対象となる要支援者の利用は3人となっています。

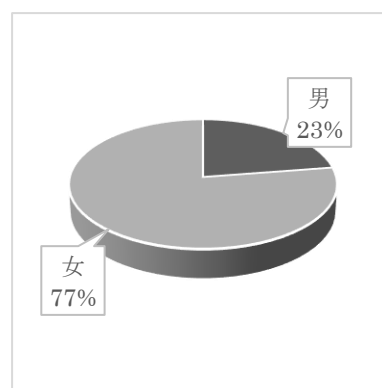
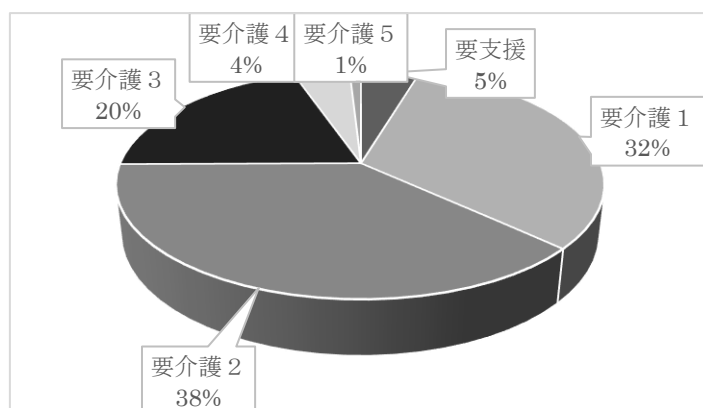
サービス提供にあたっては、引き続き感染症対策に重点的に取り組み、ご利用者の検温や手指衛生、送迎車や施設備品の清掃作業を徹底しました。行事やレクリエーションの内容にも考慮し、利用者に楽しく過ごしていただくよう努めました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	年間延べ登録数	月平均利用日数
29年度	16.6人	82.8%	5,134人	937人	5.5日
30年度	16.5人	82.5%	5,070人	796人	6.4日
元年度	16.9人	84.7%	5,252人	639人	8.2日
2年度	16.2人	81.0%	5,027人	666人	7.5日
3年度	16.8人	84.0%	5,227人	712人	7.3日

② 介護度構成比 (R4.3.31) 平均要介護度 1.9

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
0.9%	3.7%	32.2%	38.1%	19.8%	4.4%	0.9%	22.6%	77.4%



(4) 認知症対応型デイサービス（地域密着型）

認知デイは、介護老人福祉施設やグループホームなどへ入所されるケースが多く、実登録者数 18 人で推移してきました。一般デイサービスから移行する利用者もありましたが、新規利用者の確保が伸び悩み、前年の利用を下回る 71.1%の稼働率となりました。

利用者の高齢化が進むなか、身体・認知機能の低下に対し、認知症と向き合い「個人を理解すること」に努めてきました。定員 10 人のなかで 1 対 1 の寄り添う介護を第一に心がけ、職員のスキルアップを図りながらサービスを提供してきました。

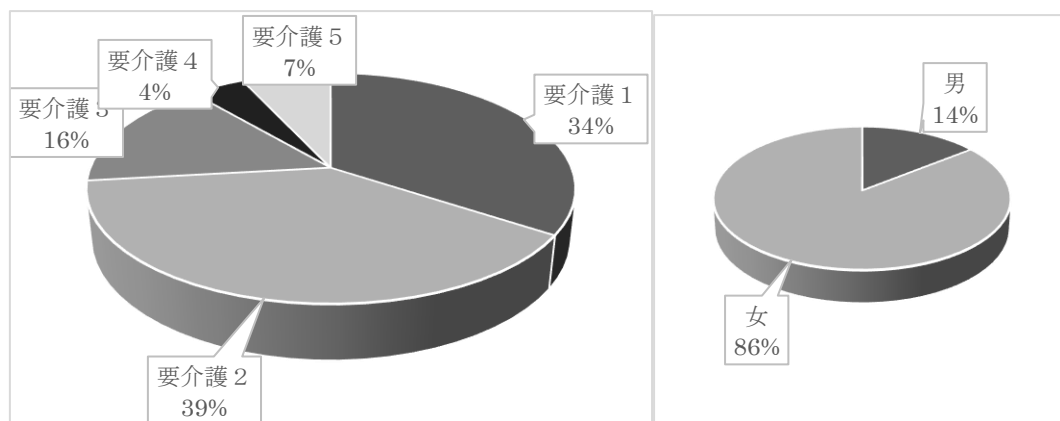
新型コロナウイルス感染症の影響で、地域密着型事業所の特徴であった地域との交流事業は大きく制限されました。その中で、地域の会館や地元金融機関へ、ご利用者が作ったクラフトを届け展示していただきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	年間延べ登録数	月平均利用日数
29年度	7.1人	71.2%	2,206人	304人	7.3日
30年度	7.7人	77.0%	2,360人	296人	8.0日
元年度	7.1人	71.4%	2,212人	230人	9.6日
2年度	7.6人	75.5%	2,341人	246人	9.5日
3年度	7.1人	71.1%	2,212人	221人	10.0日

② 介護度構成比 (R4.3.31) 平均要介護度 2.1

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
—	—	34.2%	39.0%	15.5%	4.3%	7.0%	14.4%	85.6%



(5) 居宅介護支援

今年度、施設への入所による終了が4名（当施設1名）、死亡による終了が3名、長期入院による終了が1名となりました。新規依頼では、基幹病院・大和病院の入院時から関わるケースが4件あり、いずれも医療連携が重要なことから、関係者と綿密に連携を図りながら支援にあたりました。

また、独居で生活困窮事案があり、市の包括支援センター、社会福祉協議会、民生委員とも連携した支援を行いました。地域全体で介護支援専門員が不足しているため、六日町・五十沢・城内各地域からの依頼にも積極的に対応してきました。

① 年間契約利用状況

項目	要介護利用者	雪椿の里 DS 利用者	雪椿の里 SS 利用者	要支援利用者	雪椿の里 DS 利用者	雪椿の里 SS 利用者
29年度	29名	(11名)	(9名)	2名	(0名)	(1名)
30年度	27名	(13名)	(7名)	2名	(0名)	(1名)
元年度	26名	(13名)	(11名)	1名	(0名)	(0名)
2年度	29名	(12名)	(12名)	1名	(0名)	(0名)
3年度	29名	(11名)	(12名)	1名	(0名)	(0名)

※（ ）利用契約者のうち当施設サービス利用者

4. 評議員会・理事会の開催状況

令和3年度の評議員会・理事会は、次のとおり開催（書面議決含む）されました。

(1) 評議員会

①第1回評議員会 令和3年6月25日（金）

【付議事項】

第1号議案 令和2年度事業報告書の承認について

第2号議案 令和2年度（第10期）決算報告書の承認について

②第2回評議員会 令和3年6月25日（金）

【付議事項】

第1号議案 理事及び監事の選任について

③第3回評議員会 令和4年3月29日（火）

【付議事項】

第1号議案 令和3年度資金収支補正予算について

第2号議案 令和4年度事業計画ならびに令和4年度資金収支予算書について

(2) 理事会

①第1回理事会 令和3年6月18日(金)

【付議事項】

- 第1号議案 令和2年度事業報告書の承認について
(報告第1号) 令和2年度科目間流用及び予備費の充当について
第2号議案 令和2年度(第10期)決算報告書の承認について
(監査報告書) 監査報告について
第3号議案 評議員選任・解任委員の任期に伴う選任について
第4号議案 評議員選任候補者の推薦について
第5号議案 理事・監事の任期に伴う就任予定者について
第6号議案 評議員会の招集について

②第2回理事会 令和3年6月25日(金)

【付議事項】

- 第1号議案 理事長及び業務執行理事の選定について

③第3回理事会 令和3年11月26日(金)

【付議事項】

- 第1号議案 令和3年度上半期事業実績について

④第4回理事会 令和4年3月22日(火)

【付議事項】

- 第1号議案 令和3年度資金収支補正予算について
第2号議案 令和4年度事業計画ならびに令和4年度資金収支予算書について
第3号議案 評議員会の招集について

5. 役員等の状況 (令和4年3月31日現在)

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
評議員	大平敏夫	非常勤	
〃	峠英男	〃	
〃	遠山巖	〃	
〃	佐藤哲哉	〃	
〃	山口恒一	〃	
〃	高橋正紀	〃	
〃	田邊浩	〃	
〃	高橋岳久	〃	

評議員8名

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
理事長	若井 博	常勤	
業務執行理事	山口 隆志	〃	
理事	種村 哲夫	非常勤	
〃	鈴木 實	〃	
〃	穴沢 信市	〃	
〃	井口 裕幸	常勤	施設長（職員兼務理事）
監事	金子 剛	非常勤	
〃	高橋 威	〃	

理事6名・監事2名

6. 職員配置の状況

(令和4年3月31日現在)

職種	常勤	非常勤	計	備考
施設長	1		1	
(医師)		(3)		嘱託医師・歯科医師
生活相談員	4		4	社会福祉士・主事
看護職員	5	6	11	看護師9 准看護師2
管理栄養士	1		1	
機能訓練指導員	1		1	作業療法士
介護職員	52	5	57	内介護福祉士49
介護支援専門員	1		1	施設ケアマネ
居宅介護支援専門員	1		1	居宅主任ケアマネ
入浴介助・介護補助員		6	6	
運転・施設管理職員	1	2	3	
清掃管理職員	2	5	7	
給食調理職員	4	5	9	栄養士1・調理師5
宿直員		3	3	
事務員	3		3	
合計	76	32	108	()除く

7. 主な処理事項

年月日	処理事項	備考
R3. 4. 1	令和3年度辞令交付	
5.13	新型コロナウイルス感染症対策会議	
5.14	大崎地域づくり協議会花苗配布	
5.21	入所検討委員会	
6. 2	春季防災訓練（消火訓練・通報訓練・避難訓練）	
6. 9	南魚沼市施設感染症対策協議会	
6.14	新型コロナウイルスワクチン接種1回目開始	21・24・28
6.17	決算監査・監事会	
6.18	理事会	書面議決
6.23	令和3年度次世代リーダー育成研修スタート	3月まで6名
6.25	評議員会	書面議決
〃	評議員選任解任委員会	
〃	評議員会	書面議決
〃	理事会	書面議決
7. 5	新型コロナウイルスワクチン接種2回目開始	8・12・26
7. 8	新型コロナウイルス感染症対策会議	
7.11	国際情報高校チャレンジウォーク	中継所
7.14	特定給食施設等巡回指導	
7.16	入所検討委員会	
7.21	新型コロナウイルス感染症対策会議	
8. 2	消防立入検査	
8. 5	全体研修①「信頼関係形成のためのコミュニケーション」	
8.12	職員健康診断・ストレスチェック	
9.17	入所検討委員会	
9.20	敬老会	百寿1・米寿3
9.29	全体研修②「アンガーマネジメント」	
9.30	北里大学看護科実習	10/5まで4名
〃	新型コロナウイルス感染症対策会議	
10. 8	秋季防災訓練（消火訓練・通報訓練・避難訓練）	
10.14	南魚沼市議会議員一般選挙不在者投票	
10.18	新型コロナウイルス感染症対策会議	

年月日	処理事項	備考
10.27	全体研修③「看取り研修」	
11. 4	インフルエンザ予防接種開始	8・15・22・29
11. 9	在宅サービス意見交換会	
11.10	全体研修④「接遇マナー研修」	
11.15	介護求人説明会	
11.19	入所検討委員会	
11.26	理事会	
12. 8	南魚沼市施設感染症対策協議会	
12.9~10	認知症対応型サービス事業管理者研修	
12.15	全体研修⑤「身体拘束廃止・虐待防止研修」	
〃	新型コロナウイルス感染症対策会議	
12.17	地震発生初動対応訓練	
12.20	北里大学看護科実習	12/23 まで 3 名
R 4. 1. 7	新型コロナウイルス感染症対策会議	
1.18	業務継続計画（BCP）作成セミナー	
1.21	入所検討委員会	
1.24	通所介護事業所意見交換会	
1.26	全体研修⑥「誤薬防止研修」	
〃	科学的介護情報システム（LIFE）研修会	
2.10	新型コロナウイルスワクチン接種 3 回目開始	14・21・24・28
2.17	新型コロナウイルス感染症対策会議	
3. 1	特養・短期入所集団指導	
3.16	夜勤職員健康診断	
3.18	入所検討委員会	
3.22	理事会	
3.29	評議員会	

8. その他行われた諸会議（定期開催）

(1) 委員会

防災委員会・身体拘束適正化検討委員会（高齢者虐待防止・褥瘡防止）・給食委員会・感染対策委員会（口腔ケア）・事故防止検討委員会・安全衛生委員会・くもん学習委員会・施設管理委員会

(2) 外部委嘱委員を伴う会議

苦情解決事業・入所検討委員会・地域密着型デイ運営推進会議

(3) その他の内部会議

経営会議（主任以上）・主任リーダー業務連絡会議・フロア会議・ユニット会議

9. 苦情の概要

- | | |
|----------------------------------|-----|
| (1) 職員に関する苦情（特養） | 1 件 |
| (2) 職員によるご利用者への対応に関する苦情（ショートステイ） | 3 件 |
| (3) 職員によるご利用者への対応に関する苦情（デイサービス） | 1 件 |

※ 苦情の内容と対応はホームページに開示しています。